

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第122号

令和4年10月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ

https://www.seitoku-u.ac.jp/gakuen/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 光英VERITAS高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 光英VERITAS中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学三田幼稚園
- 聖徳大学八王子幼稚園
- 聖徳大学多摩幼稚園

# 聖徳フラッシュ

INDEX

- ▼ 学園 ..... 4
- ▼ 大学院 大学短大 ..... 1 2 3 4
- ▼ 幼児教育専門学校 ..... 5
- ▼ 光英VERITAS中・高 ..... 5
- ▼ 幼稚園 ..... 5
- ▼ 聖徳大学短期大学部 ..... 5
- ▼ 聖徳大学附属浦安幼稚園 ..... 5
- ▼ 聖徳大学三田幼稚園 ..... 5
- ▼ 聖徳大学八王子幼稚園 ..... 5
- ▼ 聖徳大学多摩幼稚園 ..... 5
- ▼ 小学部 ..... 6
- ▼ 幼稚園 ..... 6
- ▼ インフォメーション ..... 6 7 8

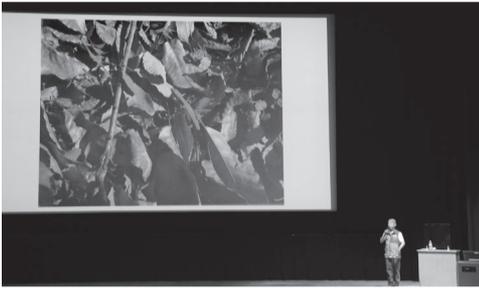
## 聖徳大学・聖徳大学短期大学部 第五十五回 SEITOKU夏期保育大学を開催

七月二十三日(土)、本学の夏の伝統行事である「第五十五回SEITOKU夏期保育大学」を川並香順記念講堂にて開催しました。この行事は、幼稚園教諭や保育士、保育分野に関心のある方を対象とした研修会で、昭和四十三(一九六八)年から続いています。今年度の総合テーマは「幼児教育・保育で取り組みたいSDGs」として、当日は、百四十一名が参加しました。開講式では、川並弘純学長による挨拶の後、短期大学部保育科まつどソング研究グループによる「まつどたんけんたい」やゼミ生による「おうちdeおとさがし」の動画を紹介しました。



学生たちによる動画を紹介

全体会では、プロ・ナチュラリスト®佐々木洋先生より「身近に小さな自然を見つけよう—SDGsへの入り口」をテーマに講演があ



土の中に隠れている虫を紹介

りました。講演では、虫に関するクイズを取り入れ、二十枚の写真からさまざまな生き物の特徴や、写真の中に隠れている虫を当てる演出がありました。佐々木先生は、自然が教えてくれる三つの効能として「多様性を知る」「癒しを得る」「思いどおりにならないものの存在を知る」をあげ、人間と自然をつなぐ流れを「親しむ↓知る↓守る」とすることで子どもと一緒に学んでいけると話されました。また、「身近な自然を観察す



佐々木洋先生

る時、観察の一字を変えて「観察」して、五感を研ぎ澄まそう。身近な場所にある自然から、子どもと地球のつながり、多くの発見はSDGsにつながっている」と話され、自然に対する尊敬と共存していく大切さ、感性を磨くヒントがあると語られました。



分科会「アートで遊ぶ」の様子

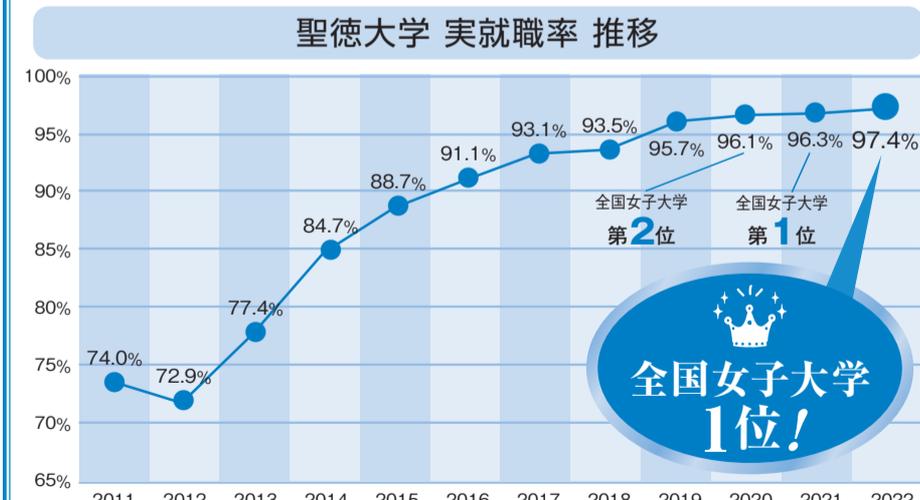
参加者からのアンケートでは、「身近な虫の面白さを子どもたちに教えていきたい」「自然から人と人との関わり、喜び、感動につながることを知った」などの感想が寄せられ、満足度の高い講演となりました。

教育分野だけではない強さ  
**聖徳の圧倒的就職力!**  
全国女子大学ランキング 2年連続 第1位  
2022年 卒業生実就職率 97.4%\*

※2022年3月卒業生(2021年9月卒を含む)

成長実感の高い教育力によって「自分のキャリアに挑戦したい」という学生の努力が実を結び、大学通信「女子大学実就職率ランキング」において、聖徳大学は就職力に期待が高まる大学として全国女子大学1位にランクインしました。\*

※大学通信調べ 卒業生500人以上の女子大の実就職率ランキング



「保育の聖徳®」  
聖徳生の就職力

幼稚園教員採用数 全国1位 9年連続15回目

保育士採用数 全国2位

※2021年大学通信調べ。幼稚園教員採用数は、16年16回中15回の全国1位。



八月十九日(金)から三日間、JITリサイクルインクススタジアム(山梨県甲府市)で開催された「第九十五回関東陸上競技選手権大会」に本校陸上競技部から二名の選手が出場しました。このうち、女子三〇〇㊦は

聖徳大学人間栄養学部四年 大西夏帆さん  
陸上 女子三〇〇㊦ 障害競技  
第九十五回 関東陸上競技選手権大会 優勝  
天皇賜盃  
第九十一回 日本学生陸上競技対校選手権 五位入賞

障害の大西夏帆さん(人間栄養学部四年)が、レース終盤まで息詰まる接戦を制し見事優勝を果たしました。また、女子一〇〇〇㊦に出場した渡邊なるさんが(人間栄養学部一年)も十一日(土)、たけびしスタジアム(京都府京都市)で開催された「天皇賜盃第九十一回日本学生陸上競技対校選手権」女子三〇〇㊦障害

では、自己ベストを更新するタイムで第五位入賞を果たしました。

結果詳細は「聖徳大学陸上競技部ホームページ」で紹介しています。ぜひご覧ください。

https://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page4

# 海外協定大学へ留学する 文学部学生二名の壮行会 川並奨学金授与式を開催



井東結愛さん 村田澪さん

八月二十三日(火)、海外協定大学へ留学する学生の壮行会・川並奨学金授与式を実施しました。今回、川並奨学金を授与された文学部文学科英語・英文学コース二年 井東結愛さん、村

田澪さんは、今年九月からカナダのプリンス・エドワード・アイランド大学へ一年間留学します。

二人は今年二月に特別奨学生留学制度の留学生へ選ばれた後、プリンス・エドワード・アイランド大学の入学試験を受けました。英語の筆記試験、インタビュー試験、入寮の面談試験を見事突破し、入学を許可されました。

川並弘純学長より「海外という広い世界で多国籍文化や各国の留学生と接し、より大きく成長して元気に帰国してほしい」と激励が

ありました。それに対し、学生は「最初は長期留学に不安もありましたが、今はカナダでの学びをはじめ、多くの方々の出会いがとても楽しみです。奨学金をいただけた感謝を胸に、大きく成長した姿を帰国後にお見せできるように頑張ります」と決意表明とともにお

礼の言葉を述べていました。学生たちは大学のリベラル・アーツ学部所属し、語学、コミュニケーション学、国際文化、哲学などの人文科学をはじめ、幅広く国際社会に通用する教養学を学びます。留学期間中、文学部の専門ゼミ担当教員二名が日本からそれぞれ学生をサポートいたします。学生たちが心身ともに充実した留学生活になることを期待しています。



## 就職支援プログラム

# トップに聴く

## THE TOP INTERVIEW

# SOMPOケア株式会社 代表取締役会長CEOを訪問

本学では、学生が自分のキャリア形成に主体的に取り組めるよう、キャリア支援課を中心に「Business Field Linkage」などのプログラムに取り組んでいます。

そのプログラムの一環として、八月四日(木)介護業界を志望する学生が、業界大手であるSOMPOケア株式会社を訪問し、代表取締役会長兼CEO遠藤健氏に業界や企業を牽引するTOPの考え方や成功事例などを伺いました。当日は対面・

オンラインで開催し、一から四年生の二十名が参加しました。

遠藤氏は、人手不足と言われる介護業界で、介護プロライドの理念を持って勤務者の処遇改善や教育の充実を力を入れ、介護職における社会的地位の向上に尽力する考え方や介護の未来について講演されました。学生たちは講話を熱心に聞いており、「遠藤氏の行動や考え方を今後活かしたい」と話していました。

その後、学生たちは研修施設「Future Care Lab in Japan」を見学しました。

この施設は実際の介護施設の部屋や設備を再現しており、現場のニーズに沿った最先端の介護用品を研究・開発しています。対面で参加した学生は介護用品に興味深く見学していました。



今回の経験を通じて、学生たちが今後の就職活動や学生生活をさらに充実させることを願っています。

## 教育学部児童学科・短期大学部保育科

# よつこそ先輩 幼保版

## 「セイトク保育者のつどい2022」

七月二十三日(土)、「セイトク保育者のつどい 2022」を開催しました。

この行事は、大学で共に学んだ仲間や教員と情報交換をすることで、明日からの仕事への意欲を高めていくことを目的としています。

教育学部児童学科・短期大学部保育科・キャリア支援課が共催し、卒業しても仲間がいるをコンセプトに卒業後教育事業の一環として取り組んでいます。

今年も、一年目の新人から二十年以上の経験者まで様々なキャリアをもつ卒業



生八名が参加しました。経験年数が偏らないようにグループを分け、フリートークを行いました。開始後間もなく会場内に笑い声が響くほどに語らいが盛り上がりました。

保育現場で新人が課題と感じている、保護者対応や子どもに伝える時の工夫についても、大先輩が親身になって耳を傾け、ユニークで的確なアドバイスをしていました。後輩からは「先輩からのアドバイスを明日から実践してみたい」「気持ちの切り替えができてよかった」などの感想がありました。大先輩も、「後輩たちの役に立てるなら来年も参加できれば」と意欲を示していました。卒業生同士の交流から、互いにエネルギーを充填できる有意義なひとときとなりました。



## 聖徳大学短期大学部 総合文化学科 だより

### 授業紹介 総合文化学科

# 「地域インターンシップ」

総合文化学科 国際観光・ホテルコース一年次の授業に、「地域インターンシップ」があります。この授業では、インターンシップを通じて、仕事や地域社会への理解を深める事と、実践を通して、仕事に必要な能力を向上させる事を目的としています。

今年も、鴨川と箱根のリゾートホテルにてインターンシップを行いました。



夏の繁忙期に研修期間が重なり、約十日間、職員寮に宿泊しながら研修に参加しました。仕事の内容とし

ては、客室の布団の片付けやリネンの整備、お客様の荷物の移動、レストランでの食器回収・洗い場補助、出店でのアイス販売を行いました。参加した学生はホテルスタッフからの丁寧な指導と、仕事の合間での優しい励ましがあったからこそ、最後まで頑張れたと話していました。「もっと長い期間、働きたかった」とい



う感想もありました。ホテルの支配人は「忙しい時期に業務を体験してもらい、ハードであったと思うが、ホテル側もとても助かった」と話されていました。実体験を通じて、働くことのやりがいを感じられるインターンシップは、卒業後の進路を考える上で貴重な体験となっています。

文学部「RE科目」授業の活動報告

聖徳大学所蔵名品展

「百人一首とかるた」

「書・描・遊」の展示準備に協力しました

十月十五日(土)まで、聖徳大学所蔵名品展「百人一首とかるた」書・描・遊」が、聖徳大学八号館一階の企画展示ギャラリーで行われています。

百人一首は、かるた遊びで知られる有名な古典作品ですが、実は謎が多く、選者は藤原定家とされていますが、それも定かではありません。定家は「百人秀歌」という作品で百名の歌人の歌を選んでいます。百人一首とは内容に少しだけ差があります。他にも定家と同じ時代の後鳥羽院は『時代不同歌合』で『万葉集』以降の歌人の歌を選びました。このように、鎌倉時代のはじめに有名な歌人の代表歌を選びだそうという試みがなされたのです。



作品の調査結果を授業で発表する様子

今回の展示は、これまで公開されたことのない藤原定家自筆の日記『明月記』の断簡(建仁元年(一一二〇)正月七日のもの)をはじめ、『時代不同歌合』の絵巻や百人一首の古写本である、三条西実隆筆「百人一首」(室町時代)、奈良絵本「百人一首」三種、百人一首を江戸時代の能筆家百名が書き、それぞれに美しい絵が組み合わされた「百人一首手鑑」など、見所の多い構成となっています。現存する最古の百人一首かるたは「道勝法親王筆百人一首歌かるた(滴翠美術館所蔵)」で、江戸初期の作となります。展示されているかるたはすべて江戸時代の貴重なもので、「百人一首かるた」の他、「伊勢物語かるた」「源氏物語かるた」などさまざまな装飾の施された、大名家の嫁入り道具として作成されたと思われる豪華な品々です。



展示準備を終えたケースの前で記念撮影



奈良絵本「百人一首」

今回、文学部一年生十名が、RE科目の一つ「恋の歌を読む」百人一首を中心とした授業として、展示の準備に協力しながら作品の調査をしました。文学部では、「日本一楽しく学ぶ」体験型授業として「RE科目」を展開しています。「RE」とは、Reading Experience(人生における、とても貴重な本質的体験)という意味で、教室から飛び出し、本物を体験しに行く授業です。

第三十八回 読売書法展

大学文学部

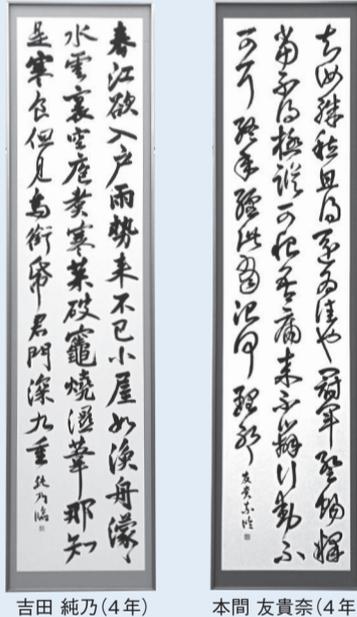
文学部文学科書道文化コース 学生の作品が入選

読売新聞社が主催する日本最大規模の書道展「第三十八回読売書法展」が八月二十三日(火)から二十九日(月)東京都美術館(上野)、八月二十六日(金)から九月四日(日)国立新美術館(六本木)の二会場で開催されました。

今年の読売書法展は、公募総数一万三千五百余点の内六割が入選という厳しい入選率でしたが、本学の学生五名が出品し、全員が入選を果たすことができました。

▼入選(漢字) 本間 友貴奈 (文学部文学科 書道文化コース四年)

吉田 純乃(同四年) 浅倉 千尋(同三年) 廣瀬 稀美佳(同一年) ▼入選(かな) 水口 さくら(同二年)



吉田 純乃(4年) 本間 友貴奈(4年)

取手聖徳女子高等学校

高校生が応募できるようになった 読売書法展で書道部の生徒一名が入選

第三十八回読売書法展から、応募資格が満十五歳以上に引き下げられ、高校生が応募できるようになりました。一般(大人)の作品と一緒に審査が行われた結果、本校書道部・大町美詞さん(高三)が入選しました。



大町 美詞

▼入選(調和体) 大町 美詞 (取手聖徳女子高等学校三年) 関連記事(五ページ)も併せてご覧ください。

第二十七回 全日本高校・大学生書道展

公益財団法人日本書芸院が主催する学生の書道全国展「第二十七回全日本高校・大学生書道展」が八月二十三日(火)から八月二十八日(日)まで兵庫県民会館にて開催されました。

全国の高校・大学生の作品点が出品され、優秀賞以上の賞は一割という厳選の中、本学から一名が優秀賞に選ばれ、それに準ずる準優秀賞に七名が選ばれました。

▼優秀賞(漢字) 本間 友貴奈 (文学部文学科 書道文化コース四年) ▼準優秀賞(漢字) 吉田 純乃(同四年) 浅倉 千尋(同三年) 梅室 鈴加(同三年) 齊藤 わかな(同一年) 坂本 星空(同一年) 廣瀬 稀美佳(同一年) ▼準優秀賞(かな) 水口 さくら(同二年)

自らの手で掴む、教職へのサクセスストーリー

八月一日(月)から十八日(木)、教員採用試験一次選考の合格者を対象に、二次選考の対策講座を教職実践センターにて行いました。今年度も既卒者を対象に加え、東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、他道府県と三つの地域に分けて、各地域の試験内容に応じた場面指導、個人面接、集団面接の対策をしました。小論文では、個人指導を行いました。

今年度の一次選考合格者は現在五十九名と、昨年度の三十二名を大きく上回っています。参加者は毎日、講座の最後に「教職・サクセスシート」を書き、日々の学びを振り返ります。その一部を紹介すると、一日目は「個人面接では緊張して声が小さくなり、予想外の質問にうまく答えられなかった」と勉強不足を感じた様子がかかれていました。

五日目には「面接官に元気な印象を与えたい」と徐々に余裕が出てきて、自分で目標を高くする様子が見られました。二次試験までには、さらに自己評価が高まり、参加者は自信を持って受験できるようになります。



面接練習をしている様子

## 第四十六回 ピティナ・ピアノコンペティション 全国決勝大会表彰

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)主催によるピアノ・コンペティション全国決勝大会が八月十八日(木)から八月二十一日(日)の四日間で開催されました。今年度も昨年同様に新型コロナウイルスの感染予防対策を講じて、都内七会場に分けての実施となりました。全国各地の約四万人超の参加者による地区大会から選ばれた若きピアニストたちが、東京での決勝大会で熱演を繰り広げました。

聖徳大学では音楽学科において音楽の専門教育、また児童学科及び短期大学部保育科で児童・幼児教育者養成の一環として学生のピアノ教育に特に力を入れています。本学ではピティナ・ピアノコンペティションに協賛しピアニストを目指す全国の若者たちの励みになるようにと考え、その中で特に優秀な演奏者に「聖徳大学川並弘昭賞」を授与しています。



山中瑛理子さん

例年、大会最終日にホテルニューオータニ東京で全国決勝大会表彰式を行っていただきましたが、今回は会場ごとに結果発表され、四名の方に「聖徳大学川並弘昭賞」が授与されました。

■ソロ部門F級  
(高等学校三年生以下の部)  
森 淳朗さん(北海道)  
小野口 夕月さん(高知県)  
岡田 莉子さん(北海道)  
■グランミュース部門A1  
(二十三歳以上)  
音楽愛好者の部  
山中 瑛理子さん(東京都)

## COVID-19の収束に向けて

保健センター 所長 だより

二〇一九年に出現したCOVID-19感染症は、まもなく三年が経過いたしました。今から約百年前のパンデミック「スペイン風邪」(インフルエンザA H1N1)は、一九一八年六月に始まり、一九二〇年春に収束しました。(二年以内)今回のCOVID-19感染症は、「スペイン風邪」に比べて収束に時間がかかっています。その原因は不明ですが、可能性として、ほとんどの方がCOVID-19の免疫を持っていないことが考えられています。

また過去二年つまり二〇二〇年、二〇二一年の経過をみますと、COVID-19感染症は、夏と冬に猛威をふるいました。これは、季節型インフルエンザが低温、低温となる冬に多いのと、趣が異なります。逆からとらえますと、春、秋は、比較的落ち着いた時期といえます。COVID-19感染症の収束の時期については、予測は難しいですが、BA.4、BA.5、BA.2.75などオミクロン変異株の感染爆発による集団免疫の獲得と二〇二二年十月頃より順次開始

されるオミクロン対応ワクチン接種の効果により、二〇二三年春ごろ収束との見方が有力です。

今年のBA.4、BA.5、BA.2.75などオミクロン株変異株は、重症化率は低いものの極めて強い感染力(デルタ変異株に比して一・三五倍)が特徴です。今冬に予測される第八波をできる限り低く抑えるために、秋の落ち着いた時期にオミクロン対応ワクチン接種と治療薬の潤沢な供給が強く望まれます。

(所長 宮川 三平)

## 教員のための心理学講座

### 孤立予防のための 浅い関係を介した支援方法

八月二十七日(土)、聖徳大学十号館十四階ならびにZOOM配信にて聖徳大学大学院臨床心理学研究科、聖徳大学心理・福祉学部心理学、聖徳大学心理学教育相談所主催「教員のための心理学講座」が開催されました。

講座の後半では、孤立してしまつた人について、学校外での人々との出会いの機会があると、弱い紐帯が橋渡しとして役割を果たし、自己肯定感が上がるとい

見紹介されました。また、弱い紐帯を維持するためには、元クラスメイトと再び交流する機会を設けることが効果的とのことでした。受講された方からは、「弱い紐帯づくり、浅い関係を大事にすることも生徒たちに伝えていければと思います」等の感想をいただき、満足度の高い心理学講座となりました。

本学大学院臨床心理学研究科の田中圭講師が「孤立予防のための浅い関係を介した支援方法」について講演しました。講座の冒頭では、日常生活を例えながら、わかりやすく対人関係に関する心理学の理論のお話がありました。また、「対人関係地図」という紹介があり、自分の周囲にいる人物との関係性を現在から過去に戻って図式化し、対人関係を振り返るワークを行いました。



## 募金だより

「宝島の海賊たちが盗んだ財宝よりも、本には多くの宝が眠っている。そして、何よりも、宝を毎日味わうことができるのだ。」※「ミッキーマウスの生みの親であるウォルト・ディズニーが残した言葉です。

聖徳学園の宝が集まるどころといえば、川並弘昭記念図書館。今から十四年前の学園創立七十五周年記念事業の一環として、多くの方から寄付によるご支援をいただき、あらたな教育・研究の拠点としてリニューアルしました。日々の最新図書から大学・大学院で学ぶ学生のための専門書、洋雑誌に至るまでその取扱いの幅は広く、幼児・児童向けに選書された図書を収蔵することも図書館も併設されています。

また、「実物」を見るからこそ得られる学びを重視する本学では、文学・音楽・美術等に関する学術資料や

折しも十月四日は古書の日、月末は読書週間です。多くの本に触れて、自分だけの宝物を見つける旅に出ませんか？

聖徳学園へのご寄付は、教育活動を支える拠点の維持にも役立てられています。引き続きのご支援をよろしく願います。

※引用ウォルト・ディズニーがくれた夢と勇気の言葉「六〇」

「聖徳教育學術振興募金」寄付者芳名一覽

ご協力ありがとうございます

●法人役員関係  
三〇〇,〇〇〇円  
川並 弘純 様  
(二、九六〇,〇〇〇円)  
一〇〇,〇〇〇円  
山口 富彌 様  
(一、二五〇,〇〇〇円)  
●教職員関係  
一〇〇,〇〇〇円  
川並 孝純 様  
(七〇〇,〇〇〇円)

●匿名希望者合計  
六七五,〇〇〇円  
●合計  
一,二七五,〇〇〇円  
●累計  
五六四件二七〇,四二〇,七五一円



寄付のご案内HP

## 令和4年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

開催日・開始時間	開催場所
10月2日(日) 12:30	【第25回】 静岡県支部総会・保護者会 静岡・ホテルアソシア静岡
10月9日(日) 12:30	【第50回】 東北(北)支部総会・保護者会 仙台・仙台ガーデンパレス
10月16日(日) 12:30	【第43回】 甲信地区支部総会・保護者会 甲府・談露館
10月23日(日) 12:30	【第52回】 九州・沖縄地区支部総会・保護者会 那覇・ホテルJALシティ那覇
10月30日(日) 12:30	【第47回】 北関東支部総会・保護者会 大宮・JA共済埼玉ビル
11月6日(日) 12:30	【第51回】 茨城県支部総会・保護者会 【第45回】 東京地区支部総会・保護者会 聖徳大学
11月27日(日) 12:30	【第47回】 千葉県支部総会・保護者会 聖徳大学

●お申し込み・お問い合わせ先  
東京聖徳学園 募金課 TEL.047-3665-1111(代)  
ホームページアドレス <https://seitoku-u.ac.jp/donation/>

(注) 公開をご希望されない方については、掲載しておりません。令和四年八月末までに寄付が特定できました方を掲載いたします。(なお、お振込の照会に時間がかかり、掲載が遅れる場合がございます。その際には、次号にてご報告いたします。)

聖徳 募金  
検索

# 幼児教育専門学校

## 三年ぶりの学外研修Ⅱ(北海道)

八月二十四日(水)から二十八日(日)の四泊五日、専門学校一部二年生と二部二年生が聖徳大学短期大学部総合文化学科二年生と合同で、学外研修Ⅱを三年ぶりに実施しました。

本研修は、聖徳教育の環境で、多様な他者との共感的な関係を築き、自己判断自己責任で新しい価値を創造することを学ぶ機会として行います。本来は六泊七日の行程を四泊五日に短縮して実施しました。

研修中は天候に大変恵まれましたが、初日はこの時期の北海道としては珍しい夏の気温でした。最初に見学した釧路市湿原展望台は汗ばむほどの暑さでしたが、風はとても爽やかでどこまでも続く湿原に、真っ青で

広い空、真っ白に浮かぶ雲と北海道らしさを早速味わうことができました。

摩周湖では、日中の深い青色の摩周ブルーの美しい眺めに学生も感嘆の声が溢れました。さらに、夕食後の摩周湖星空ツアーでは満天の星空を見ることができました。

三日目は、民族共生象徴空間ウポポイを見学しました。今年度から初めて組み込まれた見学地で、体験交流ホールでは、アイヌ民族の伝統芸能を楽しむことができました。

最終日は、ニシン漁で巨万の富を築き上げた青山家が、六年半余りの歳月をかけて建てた別荘「旧青山別邸」を見学しました。その後の小樽や札幌での自主見



学では、観光スポットを回りながら、ラーメンなど思い思いに好きなものを食べ、最終日の夜を楽しみました。今回、途中の行程を一緒に同行された川並純理事長が話された「自分で感じること、経験することの大切さ」を実感した研修となりました。学生たちは多くの方々の細やかな心遣いを随所に感じながら、知識と経験が結びつき、また一歩大きく成長しました。

## 保育表現研究発表会作品の授業内実演発表会

七月二十二日(金)二十九日(金)、保育表現研究発表会作品「創作舞踊・表現あそび」の授業内実演発表会を、本校六階ホールにて行いました。今年度も、大学・短大と合同による保育表現研究発表会は、感染症拡大により開催できませんでした。そこで、これまで表現活動を重ねてきた学生たちの努力に応えるべく、授業内で発表しました。

た動きの構築と空間構成、発表内容に合った選曲と編集、衣装の創案と製作まで、一丸となって、独自の作品へと作り上げます。当日、学生たちは緊張しながらも自分の力を一杯出し切り、無事に発表を終えました。今回の発表を

学生たちは、テーマ決めから始まり、テーマに沿っ



通して、学生たちは、コミュニケーション力や、保育指導力を磨きました。今後の保育活動に生かせる素晴らしい経験となりました。

# 光英VERITAS中学校・高等学校

## 硬式野球部「感謝の気持ち」

光英VERITAS高校硬式野球部の二年目は、選手五十名(四年「高校一年」生二十六名・五年「高校二年」生二十四名)、マネージャー六名(四年生三名・五年生三名)の合計五十六名で始まりました。

野球部では、甲子園出場を目標に活動をしています。しかし、野球部員の強い気持ちだけでは勝利を勝ち取ることはできません。七月十一日(月)、ZOZOマリンスタジアムにて行われた夏季千葉県大会では、スタンドからの多くの仲間たちの応援と、テレビやネットを



スタンドに向かい礼をする選手たち

## 二〇二三年オー・プンスクール

七月十八日(月)から八月二十八日(日)の夏休み期間

通しての応援を力に全力で戦うことができました。心に響く声援に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

部員たちは、日頃から一流アスリートが持つ「周囲に感謝する美しい心」を身につける努力をしています。そして、人に対する思いやりの心を大切にし、自らの立場を理解した行動をするために、①挨拶の励行②時間厳守③身だしなみを整える④整理整頓⑤人に迷惑をかける⑥積極的な技術力の向上、以上六点を意識して行動し、人としての心の成長につなげていきます。



中、小学生と中学生を対象に、オー・プンスクールを各三回行いました。参加者が一番多い回では、猛暑にもかかわらず、四百十四名が来校しました。

行いました。全体会では、校長による挨拶と教育内容の説明をはじめ、日ごろの学習成果として生徒による学校紹介や探究授業の発表などを披露しました。参加者からのアンケートでは、「生徒の発表が素晴らしい」「入学後のわが子のイメージが湧いた」などの感想があり、とても好評でした。

全体会終了後、本校が展開する探究授業として、石鹸作りなどの体験授業を行いました。参加者からは「楽しい授業だった。他の授業も受けたかった」と嬉しい感想がありました。他にも施設見学、カフェテリア体験、個別相談を行い、本校の魅力をもっとの参加者へ伝えることができました。

## 取手聖徳女子中学校・高等学校

令和四年度

## 全国高等学校総合文化祭東京大会・書道部門

### 茨城県代表として参加

八月三日(水)・四日(木)、「令和四年度全国高等学校総合文化祭東京大会・書道部門」(とうきょう絵文二〇二二)が開催され、書道部・大町美詞さん(高二)が茨城県代表として出場しました。本大会は「文化部のインターハイ」とも呼ばれる文化系部活動の祭典で、全国から選出された高校二・三年生による展覧会や交流会が行われました。

大会初日に行われた交流会では「江戸文字による巻子(かんす)づくり」に挑戦しました。全国の書道を愛好する仲間とともに、楽し

く作業に取り組みました。二日目は、作品講評会が行われ、大町さんの作品が優秀作品として取り上げられ、「古典の雰囲気を生かした多彩な表現が素晴らしい」と評価をいただきました。



「作品制作にあたっては、行書特有の躍動感、墨のにじみやかすれ、平仮名の表情の変化に留意しました。また、今回は会場で講評を頂くことができ、とても勉強になりました。交流会では、全国各地から来た高校生と話をすることができ、有意義な時間を過ごせたと思います。」

## 中学生のさまざまな体験活動について

七月四日(月)、中学三年生四名が、茨城県主催の「英語プレゼンテーションコンフォラム取手市・北相馬郡大会」でプレゼン発表をしました。

生徒たちは、茨城県在住の外国人に茨城県の良さを伝えるため、「茨城県の観光地の魅力を再発見する旅」をテーマに、本校がある山王地区を取材して回りました。店舗や寺院の方々からも声援をいただき原稿を作成しました。

当日、生徒たちは緊張しながらも、茨城県の魅力を堂々と英語で発表しました。また、七月十四日(木)に



は、女性キャリアプログラムの授業の中で、広島市の被爆体験伝承者から被爆体験の話伺いました。被爆二世である講師は、広島で被爆したお母様の体験を話されました。焼け野原と化した広島街で肉親を探し回った話に、生徒たちは涙を流しながら聞き入っていました。最後に、「皆さんの心の中に平和の種をまきました。みなさんはその種を、大切に育てて美しい花を咲かせてください」と言葉を送りました。生徒たちは「自分たちが世界の平和を守らなければ」との思いを強くしていました。

# 附属小学校

## 自立した学習者になる

### (「けてぶれ学習」)

家庭学習の取り組みに『けてぶれ学習法』という方法があります。葛原祥太氏が提唱したもので、勉強を計画・テスト・分析・練習の四つに分けたものです。「学習計画を立て、問題を解き、何が悪かったかを考え、乗り越えられるための努力をする。」この基本的な勉強方法を、四つの頭文字をとって「けてぶれ」と呼んでいます。

附属小学校では、現在四年生が宿題で「けてぶれ学習法」に取り組んでいます。今までの宿題は、学習習慣を身につけ、学力の定着を図るためにしていましたが、与えられた課題をこなすだけになりがちだという課題

約三ヶ月が経ちさまざまな成果が表れていきます。一つ目は、自分の成長を自分で感じ取ることができたことです。二つ目は、自分の弱い心乗り越えることができました。三つ目は、同じ目標に向かって、互いに学び合



うことができたことです。児童が取り組んだ、素敵な勉強方法を教師が紹介したり、ノートをお互いに見せ合い、良い所を共有したりすることで、温かく支え合う雰囲気生まれました。これからの「自立した学習者になる」という目的に向かって、児童とともに進んでいきます。

## すがたをかえる大豆

三年生は国語の授業の一環として、一学期から大豆を育てています。国語の学習『すがたをかえる大豆』では、



さまざまな食品に大豆が使われ、とても身近な食材であることを学びます。しかし、食品に使われている大豆は、大豆そのものの形をしていることとは少なく、加工されていることがほとんどです。学習を進めていく上で、大豆はどんな大きさや形をしているか、どのように成長して実を付けるのかを、自分たちで育てることで、より深い学びにつ

なげることができま。大豆は児童一人ひとりが自分の鉢で育てています。毎朝、子どもたちは朝の支度を終えると、「水やりに行つてきまーすー」と元気よく外へ出かけていきます。

毎日の変化が楽しみで、初めて芽が出たとき、子葉から本葉に変わったとき、紫色の小さな花が咲いたとき、実ができてくるとき、興奮した声で教えてくれます。子どもたちは、植物の小さな変化にもよく気が付きます。

もうすぐ大豆の姿になります。大豆の成長に喜びを感じるとともに、机上学習に活かす取り組みを続けていきます。

# 幼稚園短信

## 聖徳大学三田幼稚園

### 楽しかったお楽しみ保育

〜年長組〜

七月十九日(火)に、五歳児組のお楽しみ保育を行いました。昨年までは園児たちだけでしたが、今年も園児たちが一緒に楽しみ、夕方からは親子で盆踊りをして楽しめるようにしました。

午前中は、幼稚園バスに乗り葛西臨海水族園へ行きました。マグロの大水槽や、クラゲやペンギンのエサや

りなどを見て幼稚園へ帰りました。お弁当を食べた後、ゆっくり休みました。その後、水族園にいた生き物たちのシルエットクイズや、エプロンシアターを見たりおやつの中には「スイカ好きなんだ」と言いながら、白いところが見えるまでスイカを食べたりと、楽しいことがたくさんありました。夕飯に幼稚園特製のカレーライスを食べた後、盆踊り用ののはつぴと被り物を身につけ、準備をしました。教



員と園児たちが一緒に考えました。盆踊り会が始まると、子どもたちが笑顔いっぱい踊る姿を保護者は間

近で見て、写真を撮っていました。続いて、保護者も園児たちの踊りの輪に入ると、小さい先生たちが「手、上だよー」と教えながら踊っていました。保護者は「こうかしら？」と言いつつ嬉しそうに踊っていました。

入園してから三年目、これまで園の行事になかなか参加できなかった保護者でしたが、今回は短時間の行事を、親子で楽し



い時間とともに過ごし、思い出を作ることができました。

## 聖徳大学八王子幼稚園 園庭開放を行いました

本園では、年間十回から十二回ほど未就園児の方を対象に園庭開放を行っています。今年度も五月から始まり、夏までに五回実施しました。

どの日も未就園児と保護者が、嬉しそうに幼稚園に足を運んできました。園庭では滑り台や三輪車・砂場

で遊び、保育室では積み木や粘土、おもまごなど幼稚園内の遊具で好きな遊びを見つけました。在園時が、未就園児に声をかけ、手を繋いで一緒に遊ぶ姿や、保護者から離れて楽しそうに遊ぶ子どもの姿も見られました。



第五回の園庭開放には、以前行われた入園説明会に参加された数人が、友達を誘って来園した方もいました。保護者の繋がりから本園を知ってもらうきっかけとなりました。また、子どもがとて楽しそうに遊んでいる様子を見て、何度も参加する方もいました。

の良さを知ってもらえる良い機会になっています。また、教職員も、保護者と積極的にコミュニケーションを取るようになっており、幼稚園についての質問や、子育ての悩みなどを伺っています。参加者からは「どの子どもたちも元気に挨拶ができて、素晴らしいですね」「在園児と一緒に遊んでくれて嬉しかったです」といった感想がありました。引き続き楽しい園庭開放を行っていきます。

## 聖徳大学多摩幼稚園 楽しみにしていた水遊び

八月二十二日(月)から八月二十六日(金)、夏期保育を行いました。コロナの二年間はプールでの水遊びを控えてきましたが、感染予防をしながら、今年も思い切って水遊びを楽しみました。園庭にプールがあるのを見ると「大きいプールが

あるよ」「早く入りたいね」「プールバッグかわいいでしょ?」「私の水着はね」と友達と話をしながら、目を輝かせ水遊びの話題で盛り上がっていました。満三歳児ひまわり組は、七月から少しずつ水遊びをしてきたため、水を怖がらずにプールに入り遊ぶことができました。三歳児桜組は、体操をしてからプールの中へ入ると、大きなプールに

少し緊張する園児もいましたが、魚集めや、ペットボトルの水鉄砲をして、だんだんと楽しく遊ぶことができました。四歳児梅組は、廃材で船を作り、浮かべて



遊びました。うまく浮かないと「どうしてかな?」と何度も浮かべていましたが、最終的には園児自身が水遊びを楽しんでいました。五歳児松組は、友だちと水を掛け合ったり、バタ足をして、水しぶきを誰が一番たくさんできるかを競争したりして大はしゃぎでした。毎日水遊びをした園児たちは楽しい夏期保育を過ごすことができました。

### 聖徳大学附属幼稚園 三年ぶりの盆踊り会

八月五日(金)、三年ぶりの盆踊り会を二部に分散して大学グラウンドで行いました。当日は、連日の猛暑も一休みとなり心地良い天候の中、盆踊り会を開催することができました。

開場すると、色とりどりの浴衣や甚平を着た園児たちが、中央の和太鼓を囲み輪になって集まります。本園オリジナルの『聖徳音頭』で盆踊り会の幕開けです。教員は曲に合わせて和太鼓を叩き盆踊りを盛り上げます。父母の会幹事が企画したびかびか人形すくい、六か所に仕切り感染予防を徹底して行い、大盛況となりました。

次第に暗くなると、キラキラと光るおもちゃが一層輝きを増し、見上げると美しい月夜が広がりました。待ちに待った盆踊り会だった事もあり、参加者の笑顔が会場に溢れ、日本の夏をみんな味わうことができました。

五歳児松組は最初で最後の盆踊り会でした。降園時には、保護者から「開催できてよかった」「楽しかった」



みんなで一緒にポケモン音頭

「ありがとうございます」と労いや感謝の言葉をかけられ、教職員の励みとなりました。

今年度は感染の収束を待つのではなく、行事の意味や活動のねらいを新たに直す時期と捉えています。園児たちの健康安全を最優先しつつ、この三年間で培った知恵と工夫で満足感を得られるよう日々の生活、行事運営を前向きに考えてまいります。

### 聖徳大学附属第二幼稚園 なつのようにちえん ミストあそび

八月二日(火)から八月六日(土)まで、「なつのようにちえん」として、夏期保育が行われました。

「なつのようにちえん」では、例年プール遊びや水遊び、宿泊保育を実施していましたが、今年もコロナの感染が心配される活動を自粛しながらも、夏ならではの遊びを展開したいと考え、初めて『ミストあそび』を導入しました。

本園運転手が手作りしてミスト機を園庭に設置しました。園児が遊ぶ前に、教員で試したところ、声を上げて喜ぶ姿や、ミストをたくさん浴びて、ずぶぬれになりながら楽しむ姿が見られました。きつと園児たちも喜んでくれると確信しました。

登園してきた園児たちは、「これなあに?」と興味津々です。ミスト機から霧状の水が出ると、驚いた表情で声を上げて喜びました。

暑い中、熱中症にも警戒する必要があります。このミスト遊びも短時間の遊び

となりまして、水の感覚を楽しむことができました。園児たちは「明日も遊びたい」と、満足している様子でした。

例年と同じ活動ができていない状況が続いていますが、園児にとっての今を大事にし、聖徳の保育を通して、園児の笑顔や成長につながるよう、今後

も園児たちの活動に工夫をしていきます。



### 聖徳大学附属成田幼稚園 異年齢の友だちと一緒に...

幼稚園では、働く保護者の方が増え、夏休み中の預かり保育の利用者も増えています。預かり保育では、異年齢の友だちと遊ぶ事ができ、年上の園児が、年下の園児が困っている姿を見て声を掛ける姿は、とても微笑ましいです。また、年下の園児にとって、年上の園



児は憧れの存在であり、遊んでいる所やお絵描き、製作している様子を見て、真似をして新しい遊び方を学ぶ機会となっています。

預かり保育中、園児たちは、園庭や砂場で泥だらけになって遊んでいます。始めは各々で遊んでいますが、年中・年長組の園児が、砂場をめぐって遊び、山や川を作り始めると、自然に年下の園児も加わり、スコップやシャベルで掘ったり、川に流れる水の中を歩

き始めたりします。園児が、ほんの少ししか手を加えていなくても「みんなで作った!」「僕もやった!」という気持ち芽生え「先生、見て!」「やった!、完成!」と言う園児の顔は、達成感で満ち溢れていました。

七月二十九日(金)から八月二日(火)、「なつのようにちえん」を行い、最終日には三年ぶりの盆踊り会を行いました。密を避けるため、学年毎に三十分間ずつ行いました。さらに当日は、熱中症警戒アラートも発表されました。そのため、園児、保護者の安全に配慮をして、二時間遅らせて開始しました。また、会場には少し涼しくなるようミストシャワーを設置しました。

### 聖徳大学附属浦安幼稚園 三年ぶりの盆踊り会



夕方、園児たちは保護者と一緒に甚平や浴衣を着て、笑顔で登園してきました。本園オリジナルの『聖徳音頭』で盆踊り会が始まりました。園児たちは、先生の踊りを見ながら、「ポケモン音頭」「ドラえもん音頭」「こどもドンパン節」それぞれ曲に合わせて楽しそうに踊っていました。

父母の会の幹事が企画した、さかなつり、ヨーヨーつり、ピカピカスターパーボールすくいゲームに、園児

たちは大喜びでした。笑顔で「ヨーヨーとれたよ」「ピカピカのスターパーボールとれたよ」と得意気に友だちと見せ合っていました。なつまつりの雰囲気を感じることができました。今後コロナ禍でも、楽しい活動、行事が行えるよう取り組んでまいります。

### 信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森

長野県佐久市春日 2258-1

ご予約はお電話にて 電話: 0267-52-2111

宿泊料金・プランはホームページをご覧ください。  
<http://www.kasuganomori.com/>



### 周辺観光のご案内 諏訪湖 (すわこ)

所要時間: かすがの森 から車で約60分

諏訪湖は長野県の諏訪市と岡谷市、下諏訪町にまたがる周囲約15.9kmの湖。信州一の大きさを誇り、水上ではカヌーや水陸両用バス、ワカサギ釣りなどのアクティビティが楽しめます。周辺には「諏訪神社」の総本社や、映画のロケ地で有名な「立石公園」があり、美術館や博物館も数多く点在。湖畔から車で少し移動すれば「霧ヶ峰高原」や「富士見高原」から雄大な山々を見渡すことができる観光地です。



写真提供: 諏訪地方観光連盟

令和5年度 大学院(春学期入学) 入試日程【通学課程】

聖徳大学大学院通学課程【共学/昼・夜開講】

博士後期課程(一般入試、社会人入試、研究生入試)

☆児童学研究科、臨床心理学研究科、言語文化研究科、人間栄養学研究科、音楽文化研究科

Table with 3 columns: 日程区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for B日程\*1, B日程\*2, C日程.

B日程\*1:臨床心理学研究科を除く B日程\*2:臨床心理学研究科のみ

博士前期課程(一般入試、社会人入試、研究生入試(留学生以外))

☆児童学研究科、臨床心理学研究科、言語文化研究科、人間栄養学研究科、音楽文化研究科

Table with 3 columns: 日程区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for B日程\*1, B日程\*2, C日程.

B日程\*1:臨床心理学研究科を除く B日程\*2:臨床心理学研究科のみ

博士前期課程(私費留学生特別入試、研究生入試(留学生))

☆児童学研究科、臨床心理学研究科、言語文化研究科、人間栄養学研究科、音楽文化研究科

Table with 3 columns: 日程区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for B日程\*1, B日程\*2, C日程.

B日程\*1:臨床心理学研究科を除く B日程\*2:臨床心理学研究科のみ

専門職学位課程(一般入試、社会人入試、現職教員特別入試)

☆教職研究科

Table with 3 columns: 日程区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for B日程, C日程.

令和5年度 入試日程【通学課程】

聖徳大学(女子)/聖徳大学短期大学部(女子)【総合型選抜】

☆大学型、短大型

Table with 3 columns: 入試区分, 出願期間, 入試日. Rows for B日程, C日程\*, D日程\*, E日程\*.

※看護学部は実施しない

【学校推薦型選抜】

Table with 3 columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for 内部推薦, 指定校制\*1, 公募制(前期)\*1, 同窓会・後援会推薦入試\*1, 公募制(後期)\*2.

※1:サテライト試験場も設ける(詳細は要項等を参照) ※2:看護学部は実施しない

【一般選抜】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般選抜\*1, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜, 大学入学共通テスト利用選抜, 一般選抜, 大学入学共通テスト利用選抜, 実技特別選抜入試(音楽学部 音楽学科のみ).

※1:サテライト試験場も設ける(詳細は要項等を参照)

【編入学・専攻科入試】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 一般入試, 内部推薦入試, アスリート・セカンドキャリア支援特別奨学推薦入試, 指定校推薦入試, 協定校推薦入試, 一般入試, 内部推薦入試, アスリート・セカンドキャリア支援特別奨学推薦入試, 一般入試, 内部推薦入試, アスリート・セカンドキャリア支援特別奨学推薦入試.

※看護学部は実施しない

【留学生入試・帰国子女入試・社会人入試・アスリート入試】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows for 私費留学生特別入試\*1, 私費留学生特別奨学入試\*1, 帰国子女特別入試\*2, 社会人特別入試\*3, アスリート・サポート特別奨学推薦入試\*2, アスリート・セカンドキャリア支援特別奨学推薦入試\*2.

※1:教育学部児童学科(夜間主)、教育学科(夜間主)、看護学部、短期大学保育科第二部は実施しない ※2:看護学部は実施しない ※3:看護学部は、社会人特別入試A日程・B日程のみ

【専門学校(女子)【AO入試(総合型選抜)】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, エントリー受付期間, 面談日. Rows for AO入試(総合型選抜) 前期.

【推薦入試・特別入試】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, エントリー受付期間, 試験日. Rows for 公募推薦入試, 保育所・幼稚園園長推薦入試, 同窓会推薦入試, 大学生・短大生(含専修学校)特別入試, ダブルスクール特別入試, 社会人特別入試.

【指定校推薦入試】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, エントリー受付期間, 試験日. Rows for 指定校推薦入試 前期.

【一般入試(一般選抜)】

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, エントリー受付期間, 試験日. Rows for 一般入試(一般選抜) 前期, 一般入試(一般選抜) 後期.

【光英VERITAS中学校・高等学校(共学)】

Table with 3 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for 第一志望入試, 帰国生入試, 第1回入試, VERITAS英語入試, VERITAS理数特待選抜入試, 特待選抜入試, 第2回入試, 第3回入試, 前期入試I, 特待選抜入試推薦入試, 一般入試①②, 前期入試II, 一般入試③.

【聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校】

Table with 3 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for 推薦入試(一般推薦, 探究型推薦, 陸上推薦, 吹奏楽推薦), 一般入試・併願推薦型入試, 兼 学力特待選考(I)・(II), 帰国子女入試.

【聖徳大学附属小学校(共学)】

Table with 3 columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows for 専願入試I期入試, II期入試, III期入試, IV期入試(編入(1学期~)).

【聖徳大学附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属成田幼稚園・附属浦安幼稚園】

Table with 4 columns: 園名, 選考, 願書受付, 選考日. Rows for 附幼, 第二幼, 成田幼, 浦安幼.

【聖徳大学三田幼稚園・八王子幼稚園・多摩幼稚園】

Table with 4 columns: 園名, 選考, 願書受付, 選考日. Rows for 三田幼, 八王子幼, 多摩幼.

★詳細は、各校・各園の募集要項でご確認ください。

学校説明会関係行事のご案内

※10月から12月までの予定です。詳細及び1月以降の予定につきましては、各校にお問い合わせください。

聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ:0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス ▶10月10日[月・祝] ▶11月6日[日]

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ:03-5476-8811(代)

ショートオープンキャンパス ▶10月1日[土] ▶10月30日[日] ▶11月5日[土] ▶11月19日[土] ▶12月17日[土]

夜の進学説明会 ▶10月13日[木] ▶11月10日[木] ▶12月8日[木]

入試説明会 ▶10月22日[土] 進学説明会 ▶12月3日[土]

光英VERITAS中学校・高等学校(共学) ●お問い合わせ:0800-800-8442(入試広報室直通)

学校説明会 中学校 ▶11月19日[土] 9:30~11:30 ※小学4・5年生対象

部活動見学会 中学校・高等学校 ▶10月15日[土] 14:00~

入試説明会 中学校 ▶10月10日[月・祝] ▶11月20日[日] ▶12月10日[土]

高等学校 ▶10月15日[土] ▶11月12日[土] ▶12月3日[土]

個別相談会 中学校・高等学校 ▶11月5日[土] 9:30~11:30 ▶11月26日[土] 9:30~11:30

▶12月24日[土] 9:30~11:30 ▶12月25日[日] 9:30~11:30

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 ●お問い合わせ:0297-83-8111(代)

入試説明会 ▶10月16日[日] 午前 聖徳祭(文化祭)同時開催 ▶10月30日[日] 午前 ▶11月12日[土] 午後

▶11月19日[土] 午後 ▶11月23日[水・祝] 午前 ▶11月26日[土] 午後

吹奏楽コース受験対策説明会 ▶11月3日[木・祝] 午前

聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ:047-392-3111(代)

入試説明会(予約制) ▶10月29日[土] 10:00~11:30(午前のみ)

聖徳大学附属第二幼稚園(共学) ●お問い合わせ:047-341-6598(代)

説明会 ▶10月11日[火]

聖徳大学附属成田幼稚園(共学) ●お問い合わせ:0476-26-3371(代)

説明会 ▶10月8日[土]

聖徳大学附属浦安幼稚園(共学) ●お問い合わせ:047-383-9488(代)

見学会 ▶10月6日[木] 説明会 ▶10月15日[土]

聖徳大学三田幼稚園(共学) ●お問い合わせ:03-5476-8819(代)

説明会 ▶10月7日[金]

聖徳大学多摩幼稚園(共学) ●お問い合わせ:042-676-0777(代)

説明会 ▶10月17日[月]

読者の声

ご意見・ご感想の宛先

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただき、ありがとうございます。今後内容の充実にも努めてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで(インターネット) https://www.seitoku-u.ac.jp/inquiry/

学校法人

東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第122号 発行人/川並弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

22.10.1 ret (14.25)

セイトク®の派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション 東京都港区虎ノ門1-1-20



0120-525-126

般 13-300726 13-ユ-300913

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大が懸念されています。

本紙に掲載しているイベント・行事については、今後中止・延期になる場合があります。事前に各学校や園にお問い合わせをお願いいたします。